

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構建築研究本部

Mail Magazine【建築研究本部かわらばん】VOL.126 2020/1/16

このメールマガジンは、北海道立総合研究機構（道総研：どうそうけん）建築研究本部が、日頃の調査研究、普及業務などで携わっているニュースを中心に、毎月お送りしているものです。

今月号のトピックス

■年頭あいさつ

■建築性能試験センターより
□建築基準法に基づく性能評価について

■北方建築総合研究所より
□研究紹介
「農作物等とヒトの輸送を組み合わせた統合型輸送システムの可能性」

■お知らせ

□令和元年度きた住まいる・北方型住宅技術講習会を全道で開催します。

□「2020ふゆトピア・フェア in とまこまい」で講演、出展します。

□ホームページの更新情報

■年頭あいさつ

(地独) 北海道立総合研究機構 建築研究本部 本部長
兼務 北方建築総合研究所 所長
長浜 光弘

令和初めての1月を迎え、心からお慶び申し上げます。

北海道立総合研究機構（道総研）は、地方独立行政法人化から10年が経過します。

この間、建築研究本部は、積雪・寒冷地域における建築・住まい・まちづくりについて、北海道が直面する様々な課題解決のため、関係機関と連携協力して研究を進めるとともに、依頼試験・性能評価や構造計算適合性判定などの業務に取り組んできました。

こうした中、地域の状況に目を向けますと、近年、住宅・建築の長寿命化や維持保全、生活利便性の低下、地域資源を活かしたエネルギーの確保など課題は多様化、複合化しており、地域との協力により課題解決を目指すことが重要になっております。こうした課題の解決に向けて、建築研究本部では、地元市町村や団体、民間企業などとの連携を一層強化してまいります。

また、昨年、建築基準法制定100周年の節目に当たり、建築研究本部はこれまでの建築基準に関する調査研究により建築行政の推進に顕著な業績を上げ

たことを評価され、国土交通大臣から感謝状をいただきました。
これを糧に、一層社会に役立つ研究機関として研究、業務に励みたいと考えて
おりますので、本年もご指導、ご支援、何卒よろしくお願い申し上げます。

令和2年が皆様方にとりまして、希望に満ちた発展の年になりますことを心
より祈念申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。

■建築性能試験センターより
□建築基準法に基づく性能評価について

安全性能部長 奈良

2000年に施行された建築基準法の改正により、それまでの「仕様規定」
から、必要な性能を規定する「性能規定」が新たに確立され、合理的で自由度
の高い設計・建設が可能となる建築の技術開発が推進されてきました。

近年は、木造に関する規制緩和がさらに進められ、木造建築物の高層化や多
様な用途での活用の動きから、木構造及び木質ハイブリッド部材の耐火構造、
準耐火構造のニーズが社会的に高まっています。

道総研建築研究本部は、「指定性能評価機関」として国の指定を受け、「防
耐火構造及び防火設備の耐火性能」、「防火材料の不燃性能」、「ホルムアル
デヒド発散材料の性能」の3区分の評価業務を行っており、多くの構造、建材
が認定を取得し、市場において利用されています。

防耐火構造、不燃材料などの大臣認定取得についてご検討のことがございま
したら、どうぞお気軽に建築性能試験センターまでご相談ください。

▼詳細はこちら

<http://www.hro.or.jp/list/building/bptc/h/seinouhyoukagyomu.html>

▽12月の構造計算適合性判定業務の実績

受付 1件 (1棟)
結果通知 3件 (3棟)

12月の判定依頼は、共同住宅が1件でした。

■北方建築総合研究所より
□研究紹介「農作物等とヒトの輸送を組み合わせた統合型輸送システムの可能
性」

(2018~2020年度 経常研究)
地域研究部 地域システムG 岡村

北海道の集落では、交通弱者の移動手段の確保が重要な課題となっています。
そのため、コミュニティバスなどの交通施策が各地で進められています。しか
し、その多くは赤字運営であり、維持・存続が難しい状況にあります。一方で、
物流についても、運転手不足や不採算などが原因で、集落での維持・存続が難
しい状況です。

こうした状況の中、建築研究本部では、これまでに、ヒトとモノと一緒に運
ぶことで、集落の交通をより効率化するための研究を進めてきました。本研究
では、農家~選果場までの農作物の輸送と人の輸送を組み合わせること(ヒト
・モノ輸送)に着目し、その可能性を明らかにすることを目的としています。

これまでの調査から、トマトやアスパラガスなどの、3~6か月の間に毎日少
量の収穫がある農作物がヒト・モノ輸送の対象になり得ることが分かりました。

また、この種の農作物の輸送に関して、困っている農家や農協は多いことも分かりました。

今後は、農作物の輸送と人の輸送を組み合わせた場合に、どのくらいの手人やコストがかかるのかを推計し、新たな交通施策の提案につなげていきたいと考えています。交通計画の見直しや新たな事業展開を考えられている道内市町村や事業者の方は、研究として一緒に取り組んで参りたいと考えておりますので、お気軽にお声かけください。

■お知らせ

令和元年度きた住まいる・北方型住宅技術講習会を全道で開催します。

「きた住まいる・北方型住宅技術講習会」は、住宅建設に携わる技術者の専門知識の習得や技術力の向上により、良質な住宅ストックの形成を図ることを目的として実施しており、今年度も全道7会場で開催します。

今年度の講習会では、「北方型住宅2020」の要件となる耐震等級2を満たす壁量計算の具体的な方法や耐震性能と断熱性能を同時に向上させるリフォームの手法について、わかりやすくご説明します。

住宅建設に携わる技術者の皆様におかれましては、是非、受講していただき、日頃の業務に役立てていただきますよう御案内申し上げます。

開催地、日程は次のとおりです。（参加費無料）

札幌市	1月20日（月）	北海道水産ビル
函館市	1月31日（金）	サン・リフレ函館
室蘭市	2月6日（木）	室蘭市中小企業センター
釧路市	2月13日（木）	釧路市交流プラザさいわい
帯広市	2月14日（金）	十勝産業振興センター
網走市	2月20日（木）	オホーツク・文化交流センター
旭川市	2月27日（木）	旭川市大雪クリスタルホール

お問い合わせ：一般財団法人北海道建築指導センター企画総務部企画総務課
TEL：011-241-1893, FAX：011-232-2870

主催：北海道

主管：（地独）北海道立総合研究機構建築研究本部
（一財）北海道建築指導センター

▼詳細はこちら

https://www.hokkaido-ksc.or.jp/assets/files/06_event/R1.1_gijyutu.pdf

■お知らせ

「2020ふゆトピア・フェア in とまこまい」で講演、出展します。

「ふゆトピア・フェア」は、国、地方公共団体、企業、NPO、地域住民等が参加し、北国の冬の課題の克服、冬を活かした地域づくりなど、ハード・ソフト両面にわたる様々な取組に対する意見交換や情報発信を通じて、全国に積雪寒冷地で暮らす人々の工夫や雪国の魅力を発信するとともに、地域の活性化を図ることを目的として、東北、北陸で開催されている「ゆきみらい」と連携しながら、3年に1度、北海道内で開催しています。

建築研究本部では、シンポジウムでの講演や研究発表を行うとともに、応急仮設住宅の模型などを展示します。

日 程： 2020年1月23日（木）～1月24日（金）

□場 所： 苫小牧市総合体育館（苫小牧市末広町3丁目2番16号）
苫小牧市民会館（苫小牧市旭町3丁目2番2号）

□お問い合わせ：国土交通省 北海道開発局 開発監理部 開発調整課
TEL：011-709-2311, FAX：011-709-9215

▼詳細はこちら

<https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ki/chousei/splaat000001mu83.html>

■お知らせ

□ホームページの更新情報

■2019年12月20日更新

メールマガジン「建築研究本部かわらばん」（vol.125）を配信しました。

<http://www.hro.or.jp/list/building/koho/newsletter/index.html>

■2019年12月20日更新

「令和元年度「きた住まいる・北方型住宅技術講習会」」を令和2年（2020年）1月～2月に道内7会場で開催します。

<http://www.hro.or.jp/list/building/koho/event/index.html>

=====
管理者からのお知らせ
=====
アドレスを登録した覚えのない方は、お手数ですが下記の各種お問い合わせ専用アドレス宛てにメールにてお知らせください。
登録内容の変更や配信停止は、下記のアドレスをクリックしていただき、ホームページ上で手続きを行ってください。クリックしても正しく表示されない場合は、アドレスをコピーしてブラウザに貼り付けてご利用ください。
メールアドレスの変更、配信停止の手続きを行ったにもかかわらず、行き違いにより配信される場合がございますので、ご了承ください。

■購読申込・変更・配信停止はこちら

https://www.hro.or.jp/cgi-bin/mail/index.php?id=hokusoken_n

変更・配信停止の場合は、ご意見、ご質問欄に「変更」または「配信停止」と記載してください。

■各種お問い合わせメールフォーム

https://www.hro.or.jp/cgi-bin/mail/index.php?id=hokusoken_q

ご登録いただいた情報は、メールマガジンの配信及びイベント情報の配信を目的として利用し、それ以外の目的に使用することはありません。

発行：(地独)北海道立総合研究機構 建築研究本部
<http://www.hro.or.jp/list/building/>